



開設63周年記念たけお競輪 大楠賞争奪戦



2013. 4. 13(土) 14(日) 15(月) 16(火)

電投番号84#

武雄記念 出場予定選手 (成績は3月7日現在)

別	選手名	年齢	府県	期別	脚質	競走得点	別	選手名	年齢	府県	期別	脚質	競走得点
SS	長塚 友和	34	茨城	81	自在	115.43	S2	西郷 剛	43	兵庫	69	自在	107.00
	佐藤 友和	30	大阪	88	逃捲	114.00		阪本 正和	42	長崎	70	差捲	98.52
S1	深谷 知広	23	愛知	96	差脚	116.66	北村 貴幸	41	群馬	71	差捲	95.70	
	萩原 知	49	三重	51	差脚	102.52	飯田 辰哉	40	千葉	72	差捲	102.86	
S1	宮倉 勇	48	千葉	58	差脚	100.81	布屋 寛幸	39	和歌	75	差捲	101.18	
	浩司	44	愛知	62	差脚	102.70	萩野 哲	38	神奈	75	差捲	97.07	
S1	高木 隆弘	64	神奈	64	差脚	104.75	山内 大作	37	静岡	76	差脚	100.80	
	三宅 伸	43	岡山	64	差脚	109.20	小笠原昭太	37	青森	76	差脚	97.63	
S1	志賀 俊夫	40	岐阜	70	差捲	113.60	深澤 伸介	37	静岡	76	差脚	99.09	
	坂上 忠克	39	石川	71	差捲	106.05	岩本 和也	37	石川	76	差脚	98.62	
S1	伊藤 保文	41	京都	71	差脚	105.94	富 弥昭	41	山口	76	差捲	101.53	
	渡邊 晴智	39	静岡	73	差脚	110.88	森田 正寿	38	沖繩	78	差捲	95.42	
S1	小倉 徹二	37	徳島	77	差脚	110.75	荻野 伸泰	39	大阪	80	差捲	89.70	
	佐藤 慎太郎	36	福岡	78	差脚	113.15	浦川 尊明	37	茨城	80	差脚	106.93	
S1	佐藤 真一	38	東京	79	差脚	104.11	根本 雄紀	35	茨城	80	差脚	95.60	
	濱田 浩司	34	愛媛	81	差脚	105.09	吉永 好宏	38	広島	80	差脚	99.66	
S1	兵藤 一也	34	群馬	82	差脚	109.35	宇根 秀俊	35	愛媛	80	差脚	96.94	
	荒井 崇博	35	福岡	83	差脚	106.50	智清 清智	36	佐賀	80	自在	96.52	
S1	平沼 祐樹	37	福岡	84	差脚	102.21	沼川 夢久	37	群馬	81	差脚	94.08	
	宗景 祐樹	37	栃木	85	差脚	112.31	中村 良二	37	福岡	81	差脚	96.62	
S1	加藤 圭一	34	神奈	85	差脚	105.35	関戸 努	38	宮城	82	差脚	96.64	
	中川 誠一郎	33	熊本	85	差捲	110.06	田村 真広	38	群馬	83	差脚	102.13	
S1	井上 昌己	33	長崎	86	自在	112.00	安部 達也	35	埼玉	83	差脚	99.63	
	荒木 伸哉	33	静岡	87	自在	99.47	竹内 智彦	35	宮城	83	差脚	103.62	
S1	桐山 敬太郎	30	神奈	88	自在	109.23	坂本健太郎	32	福岡	86	差捲	101.33	
	南 修二	31	大阪	88	差脚	113.00	米原 大輔	32	福岡	86	差脚	100.46	
S1	藤木 裕	28	京都	89	差捲	113.94	大久保 聡	32	鹿児島	86	差脚	98.25	
	山田 英明	28	佐賀	89	差捲	101.00	井上 雄三	30	埼玉	88	差脚	92.66	
S1	新田 祐大	27	福岡	90	差捲	113.17	阿部 秀樹	33	青森	89	自在	98.21	
	新人 池田 中	27	埼玉	90	差捲	109.86	石塚 孝幸	33	神奈	89	自在	99.37	
S1	北津留 賢一	27	千葉	90	差捲	110.09	伊藤 大彦	29	徳島	89	差脚	94.22	
	岸田 謙三	27	福岡	90	差捲	107.04	松田 優一	27	茨城	90	自在	96.00	
S1	岸田 謙三	26	福岡	91	差捲	103.43	小菅 誠	32	神奈	90	自在	97.11	
	岸田 謙三	26	福岡	91	差捲	106.10	竹澤 浩司	29	富山	90	差捲	98.53	
S1	木暮 安由	28	群馬	92	自在	111.50	廣川 泰昭	29	沖繩	90	差捲	102.31	
	朝内 朝臣	24	広島	95	差捲	102.33	金澤 竜二	27	千葉	91	差捲	101.21	
S2	三浦 勇馬	51	静岡	50	差脚	93.18	藤田 大輔	28	神奈	91	差捲	106.68	
	朝内 朝臣	50	佐賀	50	差脚	92.70	野本 翔太	28	和歌	91	差脚	105.12	
S2	三浦 勇馬	51	静岡	50	差脚	93.70	小森 一伸	29	佐賀	91	差脚	95.63	
	須田 直行	48	山口	53	差脚	99.37	森川 大輔	25	岐阜	92	自在	96.18	
S2	須田 直行	48	山口	53	差脚	97.94	藤田 憲太	30	神奈	93	差捲	92.36	
	清水 広幸	46	愛知	57	差脚	99.37	大谷 靖茂	30	神奈	93	差捲	93.15	
S2	渡辺 一貴	47	神奈	58	差脚	93.40	守澤 大志	24	秋田	96	差捲	94.93	
	西村 正彦	42	滋賀	65	差脚	95.18	黒川 高	29	千葉	95	差捲	99.05	
S2	富本 博	42	愛知	67	差脚	97.57	井上 義典	24	茨城	97	差捲	97.68	
	垣外中勝哉	42	和歌	69	差脚	94.00	黒川 高	29	千葉	95	差捲	102.70	
S2	三橋 政弘	42	和歌	69	差脚	94.00	黒川 高	29	千葉	95	差捲	100.06	
	三橋 政弘	42	和歌	69	差脚	94.00	黒川 高	29	千葉	95	差捲	94.00	



新田祐大 (福島・90期)

GOLDEN BOY

G I (SSカップのみ)の戴冠レーサーが、2月四日市記念でG III初優勝。何とも皮肉な話だが、ともあれ、これで心おきなくG I V2に挑む環境が整ったことは確かだ。今年に入ってF Iを含めて優勝3回と好成績が続いている。四日市記念の決勝戦は、2着の長塚智広に2車身の大差を付けての「まくり圧勝」だった。「今の状態は成績の通りです」とか。競技や合宿やレースと、日程が詰まって疲れが抜けない状態というが、そのハンデを乗り越えての好成績は、「練習の成果でしょう」とキッパリ。「これからも頑張ります」というから、武雄記念も楽しみだ。



佐藤友和 (岩手・88期)

「完調」に近づく!!

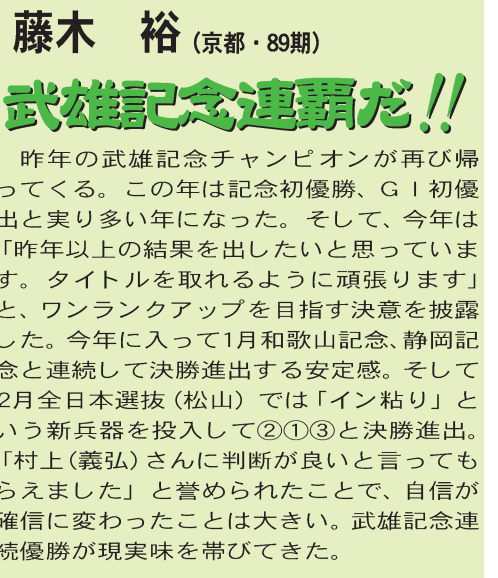
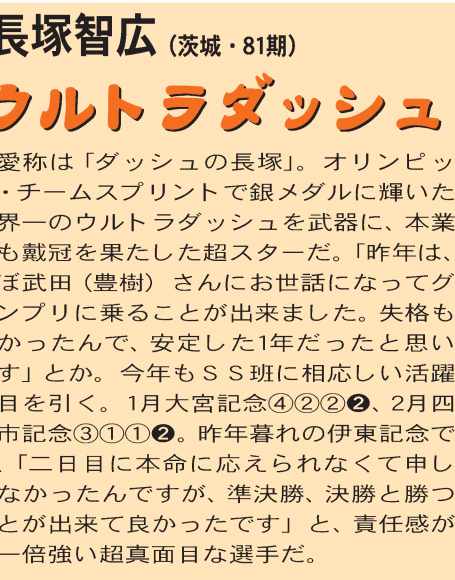
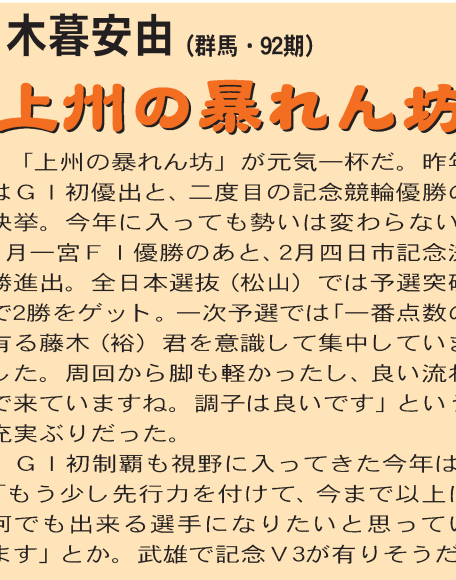
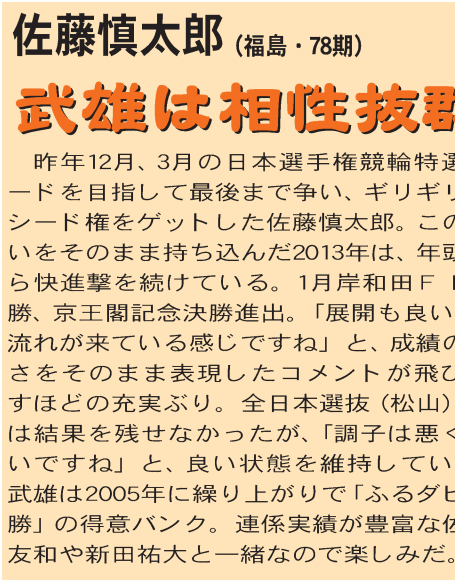
「冬場は調子の波が大きい」と言っていた佐藤友和が、春一番の訪れと共に、早くもフルスロットルの状態になってきた。2月玉野記念では浅井康太、脇本雄太らを強烈なまくりで一蹴して①①で勝ちあがった。「練習の感触は良いです。今年は例年より早めに仕上がっている感じです」と、表情もいつもに増して明るい。「このギア(4・17)を踏みこなさないと、これから厳しいですからね」とも。昨年暮れに久留米に冬季移動しており、九州地区は地元感覚で頑張っている佐藤。平成21年に優勝している武雄記念で、2度目の優勝にチャレンジする。



深谷知広 (愛知・96期)

怪物パワー復活

2月高松記念で完全優勝。この時の深谷知広は、まさに手の着けられない強さだった。昨年末の競輪祭で落車した後遺症から、完全に脱却したようだ。高松記念の直前に行われた2月全日本選抜(松山)では、「競輪祭で落車した後と比べて、自分で実感できるくらい良くなってきました」と、状態の良さを語っていたのが印象的だった。「今までで一番の懸かり。先行では一番のタイムでした」と、状態の良さを改めて確認した。3月日本選手権競輪(立川)を優勝して武雄記念に参戦する可能性が高くなってきた。



武雄バンク攻略

みなし直線距離64・4m。立川競輪場と並び、全国の400mバンクで最長を誇り、全国的にも屈指の直線の長さだ。500mバンク並みの長さなので、追い込み型に有利なデータが出てくるはずだが、武雄バンクの場合、追い込みの勝率が5割弱であり、意外に低い数字だ。戦法的には「まくり」の勝率が高いが、これも他と比べて突出した数字ではない。地元選手によると「クセが無く走りやすい走路。直線が長いので、よほど後ろに置かれないうちに屈指の直線の長さ」という。昨年一年間のS級決勝戦の1着決まり手を見てみると、逃げ切り1回、まくり2回、差し3回。自力タイプが追い込みに戻って勝っているケースもあるが、ともあれ、S級戦では追い込み優勢のデータが出ている。

1位 10R	1666	2,040,750円
2位 8R	4999	1,202,020円
3位 7R	884	1,057,950円

(2013年2月現在)

逃げ	22.4	捲り	30.0	差し	46.8
----	------	----	------	----	------

逃げ	16.0	捲り	16.8	差し	28.5	マーク	38.7
----	------	----	------	----	------	-----	------

(2012年3月～2013年2月)

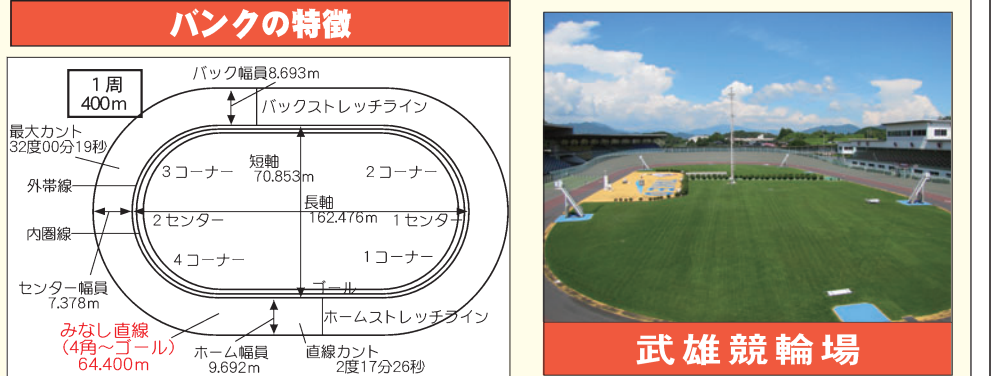
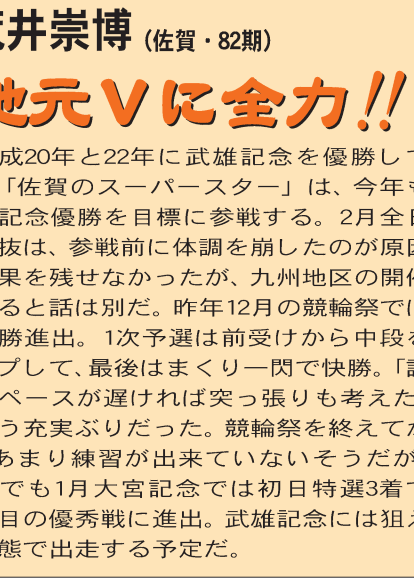
1位	2	117回
2位	8	108回
3位	1	107回
4位	7	84回
5位	5	77回
6位	9	65回
7位	4	31回
8位	6	14回
9位	8	10回

(2012年3月～2013年2月)

1位	32	25回
2位	55	23回
2位	51	23回
2位	52	23回
5位	21	22回
5位	24	22回
7位	15	21回
7位	27	21回
9位	13	20回
9位	71	20回

(2012年3月～2013年2月)

地元でハッスル



小林 弘和 (佐賀・91期)

昨年暮れの広島記念①⑥④⑧、1月京王閣記念⑦②①⑧。記念競輪になると何時にも増して気合が入るのか、好成績が目につく近況の小林弘和に熱視線。地元記念に向けて仕上げてくることは間違いないので、固め打ちに期待しよう。

佐々木浩三 (佐賀・50期)

若い時から鍛練しているベテランは、50歳になってもS級で立派に通用しており、息が長い。昨年暮れの和歌山F1で嬉しい白星ゲット。これでやる気倍増。その後は3場所3連単に絡むなど元気一杯。地元記念が楽しみになってきた。

南 修二 (大阪・88期)

1月松阪F1で優勝するなど好成績の近況。「結果も出ているし、踏めています」とか。2月全日本選抜(松山)の2次予選では、目標の川村晃司が不発になると、新田祐大の番手を奪取して2着。「狙い通り」と、クールな勝負師の面目躍如。

志智 俊夫 (岐阜・70期)

「今年は結果を求めて頑張ろうと思っています」という志智俊夫。1月京王閣記念の決勝戦は後方からの一気差で村上義弘、武田豊樹の両雄を撃破。「自信になりました」という会心の勝利だった。2月全日本選抜(松山)でも3勝と好走。

桐山敬太郎 (神奈川・88期)

先行を基本に、流れて自力自在が基本戦法の桐山敬太郎が好調だ。2月全日本選抜(松山)ではギアを4回転に落として「巧く反応できている」と、自在戦で3連対と大活躍。しかし、「ギアを上げた(4・3・3)時は自在ではないですから」とも。